

たくさんのご来園をいただいた11月も今日で最後です。寒い冬が近づいてきました。
園内の紅葉ではフウ（タイワンフウ）（写真1左）が見ごろを迎えました。

★ 開花情報

ヤツデ（八手）ウコギ科ヤツデ属（写真1右）

別名のテングノハウチワ（天狗の葉団扇）のとおり、光沢のある大きな分裂葉をつける常緑樹で、公園や庭、苔玉などに用いられます。花は11～12月、枝先に球形の花序を円錐状つけて両性花を咲かせます。この両性花は雄性先熟で、まず雄しべがのびて花粉をだし、雄しべと5枚の花弁が落ちた後に、雌しべ（花柱）がのびてきます。

南西諸島ではリュウキュウヤツデが、小笠原諸島ではムニンヤツデがそれぞれ分布します。

場所：樹木探勝園

秋に咲くサクラ

緑化センターの十月桜は、テレビ等でもよく紹介していただき少しずつ周知されてきましたが、園内には他にも二期咲きの品種があります。

子福桜（写真2左）は白花八重咲きで、1つの花に雌しべ（花柱）が1～5本あり、1つの小果柄に複数の実をつけることから子福桜と名づけられました。秋の花は10月半ば頃から咲き始めます。センター池向かいの見本園入口で見られます。

一方の冬桜（写真2右）は、11月頃から咲き始める一重咲きの品種で、かつては管理事務所横に数本ありましたが、枯れてしまい、今では第3駐車場法面下の1本のみになりました。

このほか、ガマズミ（写真3左）やチョウセンレンギョウ（写真3右）の返り咲きが見られます。（ガマズミ：管理事務所横三叉路 チョウセンレンギョウ：ファミリー広場下）

園内の見どころ情報はツイッター及びインスタグラムでも確認できます。

メールマガジンよりも早くお知らせできることが多いのでぜひ下記URLからご覧ください。

ツイッターアカウント名： @Ryokkacenter <https://twitter.com/ryokkacenter>

インスタグラムアカウント名： kanriryokka <https://www.instagram.com/kanriryokka/>

フォローよろしくお願ひします。



写真1左 タイワンフウ紅葉（見本園） H30.11.19



写真1右 ヤツデ（樹木探勝園） H30.11.29



写真2左 子福桜（見本園） H30.11.29



写真2右 冬桜（第3駐車場） H30.11.29



写真3左 ガマズミの返り咲きと果実（管理事務所横） H30.11.29 写真3右 チョウセンレンギョウ（ファミリー広場下） H30.11.29